

平成19年度中部地域環境政策ビジョン基礎検討業務  
報告書

平成20年3月  
株式会社 三菱総合研究所

## 目次

はじめに

1. 中部地域の概要の整理 .....	1.1
1.1 中部地域の地勢及び社会経済特性 .....	1.1
1.2 中部地域の環境特性 .....	1.13
1.3 各県における重点課題・施策 .....	1.24
1.4 環境特性・課題と社会経済特性との関連性 .....	1.87
2. 中部地域における主要課題に対する連携方策 .....	2.1
2.1 既往の中部地域の連携による取組 .....	2.1
2.2 連携して取り組むべき課題とその方策 .....	2.14
3. 中部地域の目指すべき姿 .....	3.1

参考資料 各県ヒアリングメモ

はじめに

本調査は、今後の「中部地域環境政策ビジョン」（仮称）策定の検討に資するため、中部地域の環境の状況、社会・経済の状況等について情報を整理・把握し、中部地域において優先的に取り組むべき横断的課題を抽出・整理したものである。

第一章では、「中部地域環境政策ビジョン」を策定する前提として必要な、中部地域の社会経済状況に関する基礎的データ・環境データを収集し、①地球環境（地球温暖化）、②大気環境、③水環境、④土壌・地盤環境、⑤廃棄物・3R、⑥化学物質、⑦自然環境の7つの分野ごとにデータを取りまとめ、また、各県における重点課題・施策を取りまとめた。

第二章では、既往の中部地域における連携施策、取組を整理するとともに、「中部地域の特徴・優位性から抽出される課題」、「問題の顕在化等により広域連携が求められる課題」、「国の関与が期待される課題」という3つの視点から、今後、さらなる取組が望まれる課題を抽出し、その上で、国と各県が連携して取り組むべき課題とその方策を検討した。

以上の結果を踏まえ、第三章では、中部地域及び、東海三県、北陸三県、都市部、農山村地域において将来的（おおむね10～20年後）に目指すべき環境の姿、及びその環境の姿を組み込んだ経済・社会の姿のイメージを示した。

平成20年3月  
株式会社 三菱総合研究所